

学生奮闘 南房総市でボランティア



がれきの山となったごみ集積所＝9月22日

SKV

台風15号直撃 がれきを撤去

9月9日に上陸後、住宅の倒壊や大規模停電など被害をもたらした台風15号。その直撃を受けた千葉県南房総市で、学生団体SKV(専修神田ボランティア)のメンバー5人が22日、がれきの撤去などに奮闘した。

5人は▽長谷川拓海さん(法4)▽平林風雅さん(法4)▽福田慶伍さん(法3)▽菊池卓太郎さん(法3)▽柳川寛樹さん(法2)。

千葉県でボランティア活動が本格化した14日、千葉県社会福祉協議会の加盟団体である災害救援ボランティア推進委員会(東京都)から「専大生1ルハウスを目的の当たり

作業に当たったのは、単身の高齢男性が住む民家。母屋と家畜がいた小屋があり、4日前にはほかのボランティアグループが入った後だったが瓦や木材が散乱。断水などで

前日までトイレが使えない状態だったという。ほかのボランティアメンバーを含め計10人が屋内の片付け、災害ごみの運搬に汗を流した。

活動リーダーを務めた長谷川さんは「がれきの中には釘がむき出しの木材やガラスもあった。細

心の注意を払いながら作業に努めた」と言う。福田さんも「被害は思ったよりも甚大だった。現地を『今』を見て感じたことをメンバー全員で共有したい」と振り返る。

集めたごみは廃校になった学校に運んだ。「現地の人々がいろいろと話しかけてくれた」と柳川さん。「まだまだ人手は必要」と言うのは平林さん。



民家で汗を流すSKVのメンバーら

台風15号通過直後、ゼミ合宿出発のため成田空港近くをいたという菊池さんは、災害の大きさを実感した。「機会があったらまたボランティアに参加したい」と話す。

同行した学生生活課の赤松由香課長補佐は、被災地ボランティアの心構えとして「まず、被災地の状況を十分確かめ、安全管理のための装備を徹底するなど事前準備は必要だ。被災は人ごとではない、自分の問題と考えることがなによりも大事だ」と話す。

台風で被災された皆様へ

被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。専修大学は、被災された学生と保護者の方に対して、安心して学業が継続できるように支援を行っております。下記の担当窓口にご相談ください。

- 【一部学生】 生田学生生活課 ☎04・911・1267
- 神田学生生活課 ☎03・3265・6824
- 【二部学生】 二部事務課 ☎03・3265・8359
- 【大学院生】 生田大学院事務課 ☎04・911・1271
- 神田大学院事務課 ☎03・3265・6568
- 【法科大学院生】 法科大学院事務課 ☎03・3265・6891

ニュース専修

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
☎101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

専修大学ホームページ
https://www.senshu-u.ac.jp/

主なニュース

- ② 司法試験7人が合格/短期留学生向け秋のプログラム
- ③ 文・井上教授 メキシコの歴史書をデジタル化し公開
- ④ 異文化理解テーマに北上市で社会知性フォーラム開催
- ⑦ 【学生寄稿】国際経済学科生フィンランドで教育研修
- ⑧ 創立140年鳳祭10月31日から4日間、生田で開催
- ⑩ 【石巻専修大学】新科目「人間教育研究基礎」がスタート

石巻専修大学 創立30周年記



石巻専修大学 創立30周年を祝う

石巻専修大学の創立30周年を記念する式典と祝賀会が9月16日、宮城県石巻市の石巻グランドホテルで行われた。尾池守学長が『学生一人一人が夢に向けて飛躍できる大学』を目指し、創立40周年、50周年に向けた改革を進めていく」と決意を述べた＝写真。(10面に記事)

神田鳳祭2019



神田鳳祭が10月5、6日、神田キャンパスで開催された。多くの学生や卒業生、近隣の方々が訪れ、屋外ステージでのライブ企画、サークルによる模擬店、教室展示やゲーム企画などを楽しんだ。

140th 1880-2020 SENSU University

専修大学は2020年に創立140周年を迎えます

ホームカミングデー2019
日時 11月2日(土) 10時〜
場所 生田キャンパス9号館

※9面に主なイベントを紹介。

問 専修大学校友会事務局
☎03-3265-7579